

すぎ込んだ緑肥を微生物で分解!!
物理性と生物性の向上で土作り!!

緑肥栽培は土壌の保護・改善効果に加え、病害虫や線虫の抑制など多面的な働きを目的に全国各地で導入され、近年は異常気象対策として土壌物理性の改善効果も注目されています。

土壌にすぎ込まれた緑肥は充分に分解されないと次作に窒素飢餓や立枯病などを誘発する恐れがあります。微生物資材「コフナ」は植物繊維質を分解・腐植化する嫌気性微生物も多く含み、土壌深層部の根もしっかり分解し、土壌微生物の多様化・活性化により菌叢作用も高めます。

十分な緑肥分解の期間がない場合、地温低下で緑肥分解に懸念がある場合など、全国各地の露地栽培から施設栽培、育苗用ハウスで緑肥との体系処理にコフナは使用されています。

緑肥栽培の土づくりパートナー

好嫌気性複合微生物資材

COFUNA®



- 十分な緑肥分解の期間がとれない
- 地温が低く、緑肥の分解が心配
- 土壌深層部の緑肥が上手く分解されていない

こんな時はコフナで次作までに分解促進・腐植化!!

<http://www.cofuna.jp>

コフナ農法普及協議会 事務局／ニチモウ株式会社内

〒140-0002 東京都品川区東品川2-2-20-2 (天王洲オアシスクエア) E-mail info@cofuna.jp

電話 03-3458-4369 ファックス 03-3458-4329